

| | |
|------------|---|
| 授業科目名 | 基礎商法 I Basic Commercial Law I |
| 授業科目群 | 法律基本科目 |
| 標準学年 | 1年次 |
| 必修・選択の区別 | 必修 |
| 開講学期 | 後期前半 |
| 開講曜日・時限 | 火曜日・5時限、木曜日・2時限 |
| 単位数 | 2単位 |
| 担当教員名 | 徳本 穰 (Tokumoto Minoru) |
| 授業の目的 | 会社法に関する基礎的知識の習得及び基本的理解の獲得 |
| 履修条件 | 法律基本科目の履修に関するルールに従う。 |
| 到達目標 | カリキュラムマップ、到達目標科目対応表及び学修ロードマップを参照のこと。 |
| 授業の概要 | 会社法の基礎的な事項について取り扱う。 This course addresses basics of corporate law . |
| 授業計画 | <p>第1回 会社法に関して、教科書、判例、論文等の読み方について、ガイダンスを行う。授業の進め方等についても、説明する。会社法総論①（教科書 第1章）</p> <p>第2回 会社法総論②(教科書 第1章の続き) 株式①(教科書 第3章 I、II)</p> <p>第3回 株式②(教科書 第3章 III、IV、V)</p> <p>第4回 資金調達①(教科書 第3章 VI) 小テスト①(予定)</p> <p>第5回 資金調達②(教科書 第3章 VIの続き、VII、VIII、IX、X)</p> <p>第6回 資金調達③(教科書 第4章 I、II、III、IV)</p> <p>第7回 資金調達④ (教科書 第4章 V、VI、VII、VIII、IX、X、XI、XII)</p> <p>第8回 資金調達⑤ (教科書 第7章) 小テスト②(予定)</p> <p>第9回 中間試験 機関① (教科書 第5章 I、II)</p> <p>第10回 機関② (教科書 第5章 IIの続き)</p> <p>第11回 機関③ (教科書 第5章 III)</p> <p>第12回 機関④ (教科書 第5章 IIIの続き) 小テスト③(予定)</p> <p>第13回 機関⑤ (教科書 第5章 IV、X)</p> <p>第14回 機関⑥ (教科書 第5章 Xの続き、XI)</p> <p>第15回 機関⑦ (教科書 第5章 XIの続き)</p> |
| 授業の進め方 | 講義形式と質疑応答等を組み合わせる。複数回の小テストを実施する。 |
| 教科書及び参考図書等 | 教科書として、近藤光男『最新株式会社法 第8版』(中央経済社、2015年)と岩原紳作ほか『会社法判例百選(第3版)』(有斐閣、2016年)を使用する。参考書は、開講時に、適宜紹介することにした。 |
| 試験・成績評価等 | 期末試験(50%)、中間試験(20%)、小レポート(15%)、小テスト(15%) なお、中間試験を受けることにより、早期に学修計画の見直へのフィードバックを行うことが期待される。 |
| 事前学習 | 予習範囲として指示された教科書の該当箇所を読んでくること。 |
| 課題レポート等 | 受講者に、教科書の中の『会社法判例百選(第3版)』の該当判例を割り当て、その概要等について、小レポートを提出してもらう。 |

| | |
|---------|---|
| オフィスアワー | 授業終了後に質問を受け付ける。メール等でアポイントメントをとれば、その都度対応することにした。 |
| その他 | |